

## 中東知的財産ニュースレター Vol. 71

### ◆ 目次

#### 1. 主要トピック

##### UAE

- ・ 韓国大統領の UAE 公式訪問中に展開された UAE-韓国の協調への取組
- ・ 首長国の科学者がクリーンな代替燃料を発明

##### サウジアラビア

- ・ サウジアラビアが国家知的財産戦略を発表

##### トルコ

- ・ トルコ特許商標庁（TÜRKPATENT）が地理的表示の対象となる産品 10 種の登録を欧州委員会に申請

##### オマーン

- ・ 消費者保護局による講演会
- ・ 北バーティナ行政区の抜打ち捜査により違法な店舗 55 店から商品を押収

##### イエメン

- ・ 独立機関としての商標局をアデンに設立

#### 2. 他のトピック

トピック多数のため、文末を参照。

## ◆ ニュース

### 1. 主要トピック

#### UAE

##### ・韓国大統領の UAE 公式訪問中に展開された UAE-韓国の協調への取組<sup>1</sup>

大韓民国（以下「韓国」という）のユン・ソギョル大統領は、アラブ首長国連邦の Sheikh Mohamed bin Zayed Al Nahyan 大統領の招きに応じて 2023 年 1 月 14 日から 17 日にかけてアラブ首長国連邦を公式訪問した。

2023 年 1 月 15 日にアブダビのカスル-アルワタンで開催された首脳会談の席上、両国の指導者たちは、2 国間のパートナーシップを深め、さらに発展させることで合意した。

この会談では、2 国間の協調努力と長期的な関係継続は知的財産を含む様々な分野で成長をもたらすだろうという点が強調された。知財分野をいっそう強化するため、その他の覚書に加えて、国の戦略的技術を特定・開発するための特許情報の活用など、より広範囲での協力活動を実行するための協力範囲拡大についても覚書が交わされた。

こうした協調への取組は様々な国によって試みられているが、それぞれの試みには、協働と協調努力に基づく相互の成長を目指す国家のアプローチが反映されている。

##### ・首長国の科学者がクリーンな代替燃料を発明<sup>2</sup>

首長国の科学者 Ayesha Abdulla Alkhoori 女史は、従来の燃料に含まれる二酸化炭素をメタンに置き換えたクリーンな代替燃料を発明した。メタンは二酸化炭素など他の気体に比べて環境にやさしい天然ガスと考えられている。この発明を契機として、Alkhoori 女史は自らの研究につきロレアル・ユネスコ女性科学賞を受賞することとなった。女史の発明は今のところ商業的に利用されるに至っていないが、遠からず商業利用への道が開かれるだろうと発明者は期待している。

Alkhoori 女史が考案したのは、温室効果ガスである二酸化炭素を化石燃料の中で最もクリーンな燃焼効果を誇るメタンに転換する際に用いられる触媒である。メタンは、石炭、石油など他の炭化水素（化石燃料とも呼ばれる）に比べて、燃焼によって生じる熱と光エネルギーの質量が大きい。しかもスモッグや大気汚染を促進する二酸化炭素その他の汚染物質の発生量は著しく少ないため、環境面で相対的なメリットがある。

<sup>1</sup> <https://wam.ae/en/details/1395303118985>

<sup>2</sup> <https://www.khaleejtimes.com/uae/uae-meet-the-emirati-scientist-who-designed-award-winning-clean-fuel-alternative>

特に地球温暖化の脅威を考えた場合、これは重大な発明であるが、その発明に対する自らの権利を守るために最も重要なのは当該発明について特許を取得することだという点を Alkhoori 女史は理解しており、現に自らの発見に関する特許を出願中であることを認めている。

## サウジアラビア

### ・サウジアラビアが国家知的財産戦略を発表<sup>345</sup>

サウジアラビアの観光大臣を務める Ahmed Al-Khateeb 氏によれば、サウジアラビアは、自国の観光事業をさらに振興させる取組の一環として、観光部門の拡大と観光客の保護を目標とする 10 個の政策を新たに打ち出した。この 10 の構想のうちの一つは、国家知的財産戦略（NIPST；National Intellectual Property Strategy）の実施である。

同国の国家知的財産戦略（NIPST）は、イノベーティブな技術と産業を発展させ、企業の成長に寄与する環境を作り出すことを目的としている。さらに、このような国家知的財産戦略によって投資の活性化、良質な雇用の提供、クリエイターやイノベーターの権利に関する啓発活動が可能になる。

NIPST は以下の基本的な柱に基づいている。

- 知的財産の創造：プログラムを支えるこの柱の主な目的は、国内で価値の高い知財資産を創出することである。
- 知財管理：迅速で良質な登録制度を確立することにより、知的財産の価値を高めることがこの柱の目的である。
- 知的財産の商業化：この柱は、知的財産の活用とその影響の最大化を通じて知財ベースの製品の競争力を高めることを目的としている。
- 知財保護：知的財産権を尊重し、クリエイティブな権利の保護に伴う価値を高めるためには、知財保護という柱は NIPST でも重要な柱の一つである。知財保護を通じて市場経済の活性化を図ることが、この柱の目標である。

<sup>3</sup> <https://externalportal-backend-production.saip.gov.sa/sites/default/files/2022-12/%D8%A7%D9%84%D8%A7%D8%B3%D8%AA%D8%B1%D8%A7%D8%AA%D9%8A%D8%AC%D9%8A%D8%A9%20%D8%A7%D9%84%D9%88%D8%B7%D9%86%D9%8A%D8%A9%20%D9%88%D8%AB%D9%8A%D9%82%D8%A9%20engfinal.pdf>

<sup>4</sup> <https://saudigazette.com.sa/article/628250>

<sup>5</sup> <https://www.arabnews.com/node/2222261/business-economy>

## トルコ

### ・トルコ特許商標庁（TÜRKPATENT）が地理的表示の対象となる製品 10 種の登録を欧州委員会に申請<sup>6</sup>

トルコ特許商標庁（TÜRKPATENT）は、地理的表示の国際的な保護を目指す取組の一つとして、地理的表示の対象となる製品 10 種の登録を欧州連合委員会に申請した。2022 年の最後の月に申請の準備が整ったのを受けて、TÜRKPATENT は 1 月 5 日付で地域団体商標としての地理的表示の対象となる製品 10 種を欧州委員会に申請した。これら 10 種の申請により、現在 EU が審査中の申請の件数は 42 件となった。

アヤシュ（Ayas）のトマト、ビンギョル（Bingol）の蜂蜜、ブルサ（Bursa）の桃、エジネ（Ezine）のチーズ、ヒュユク（Huyuk）のイチゴ、イスパルタ（Isparta）のバラ香油、キリス（Kilis）のオリーブ油、マニサ（Manisa）のハーブペースト、リゼ（Rize）の紅茶、ウルラ（Urla）のガム・アーチチョークはトルコを代表する美味であり、国際レベルで効果的な保護を受けるに値するだろう。

トルコの産品としてはすでに、アンテップ（Antep）のバクラヴァ（焼き菓子的一种）、アイドゥン（Aydin）のイチジク、アイドゥンの栗、バイラミチュ（Bayramiç）のバイラミッチ・ホワイト（ネクタリン的一种）、ギレスン（Giresun）のチャビー・ヘーゼルナッツ、マラティア（Malatya）のアンズ、ミラス（Milas）のオリーブ油、タシュキョプリュ（Taşköprü）のニンニクの 8 種が EU に登録されている。

地理的表示部門の戦略的展開に最大限の努力を傾注することにより、トルコは知的財産プログラムの発展に向けて最高の門出を飾ったことになる。同国の産業技術大臣 Mustafa Varank 氏の言明によれば、トルコは国際的な知名度を有する自国の地理的表示をすべて登録する作業に着手したのである。産業大臣は、EU に登録されるトルコの地理的表示の数を近い将来に 100 件に増やすという意向を表明している。さらに、今後も自国の産品の登録と国際レベルでのプロモーション活動に力を入れていく、と大臣は力説した。

## オマーン

### ・消費者保護局による講演会<sup>7</sup>

オマーン消費者保護局が模倣品の脅威に関する講演会を開催し、450 人の学生と、全国各地の公立・私立の各種教育機関に勤務する学校管理者が多数会場を訪れた。

<sup>6</sup> <https://www.turkpatent.gov.tr/haberler/uluslararası-cografi-isaret-seferberligi>

<sup>7</sup> <https://pacp.gov.om/ar/Pages/NewsDetail.aspx?NewsID=11763>

この講演会の計画は、模倣品による詐欺行為と消費者が模倣品を使用した場合に生じる危険性を参加者に認識させることを目的として策定されたものである。さらに、模倣品と真正品を識別する方法も参加者に教示された。

消費者保護局の職員は、主として、当局誕生の背景、模倣品問題を規制する試みの中で行われた様々な取組、当局が消費者保護に果たす役割といった説明を参加者に提供した。さらに、当局のさまざまな窓口を通じた告発状提出と通報の手続に関する助言が参加者に与えられた。

今回の講演会を訪れたことにより、参加者は仕様や規格に適合していない商品（従って市場から排除されるべき商品）について学ぶ機会を得たのである。

オマーン国は、一般大衆の啓発と教育に必要なあらゆる手段を利用して、模倣品の脅威から大衆を保護しようと絶えず努めている。

#### ・北バーディナ行政区の抜打ち捜査により違法な店舗 55 店から商品を押収<sup>8</sup>

司法官から構成された 6 つの班から成る捜査チームが北バーディナ行政区の捜査に臨んだ結果、法令違反が発覚した 55 軒の店舗に処分が科された。違法行為の内容は禁制品の販売にとどまらず、販売を目的とした粗悪品の提供や、商品の説明データの表示に関わる法令不遵守なども見受けられた。こうした違法行為を理由として、電子タバコ及び水タバコ用パイプの販売禁止に関する決議第 698 号（西暦 2015 年）および噛みタバコ（無煙）の取引禁止に関する決議第 301 号（2016 年）に対する 36 件の違反につき、違反者それぞれに何らかの制裁が科された。

今回の組織的捜査により、オマーン国内における総局の活動が脚光を浴びることとなった。北バーディナ行政区の市場やそこで展開される商業活動を規制・監視するという責務を果たすため、特に社会にリスクをもたらすタバコ部門を重点的に取り締まるために、総局は最大限の努力を払っている。

## イエメン

#### ・独立機関としての商標局をアデンに設立<sup>9</sup>

イエメンの暫定的な首都であるアデンに所在する商工省（Ministry of Industry and Trade）は、このたび新たに独立の行政機関として商標局を設立した。アデンの商標局は、サナアに置かれた従来の商標局とは別に独自の活動を行うことになる。

<sup>8</sup> <https://pacp.gov.om/ar/Pages/NewsDetail.aspx?NewsID=11772>

<sup>9</sup> <https://drive.google.com/file/d/10v2jqQX9zDI4ExaLDyrhmgQmjVtbZlby/view>

それゆえ、イエメン全域（サナアおよびアデン）で自社商標に法的保護が適用されるようにするためには、サナアだけでなくアデンの商標局にも自社商標を登録・更新しておくことが非常に望ましいと言える。

## 2. 他のトピック

### UAE

・政府の最優先事項として先端技術とイノベーションを導入、400 の知財資産の一元管理と機密文書化へ（2022 年 12 月 29 日）

<https://wam.ae/en/details/1395303115092>

・首長国リプログラフィー権協会（ERRA）がアルゼンチンのリプログラフィー管理権センター（CADRA）との協力協定に署名。リプログラフィー（複製技術）の権利を保護するため（2022 年 12 月 29 日）

<https://wam.ae/en/details/1395303115148>

・アル-カシミア大学と知的財産協会が覚書に署名。知的財産権の文化的認知の実現を目指す（2022 年 12 月 29 日）

<https://wam.ae/en/details/1395303115184>

・自動車用潤滑オイルの人気ブランドのロゴを不正使用した容疑者 2 人が逮捕（2022 年 12 月 29 日）

<https://www.khaleejtimes.com/uae/crime/dubai-two-arrested-for-using-popular-brand-logo-of-vehicle-lubricant-oils-illegally>

・UAE 大学は 2022 年に大きな学術的進歩を遂げ、2021 年のデータに基づく特許取得件数で世界 90 位にランクイン（2022 年 12 月 30 日）

[https://menews247.com/uae-university-makes-significant-academic-progress-in-2022/?utm\\_source=rss&utm\\_medium=rss&utm\\_campaign=uae-university-makes-significant-academic-progress-in-2022](https://menews247.com/uae-university-makes-significant-academic-progress-in-2022/?utm_source=rss&utm_medium=rss&utm_campaign=uae-university-makes-significant-academic-progress-in-2022)

・電気電子廃棄物問題（e-waste 問題）と、組織の秘密情報（知的財産、ネットワーク情報、クライアントとのやり取りの詳細等）が失われるリスクに対処する新規則（2023 年 1 月 10 日）

<https://www.khaleejtimes.com/uae/new-regulations-are-coming-up-to-deal-with-e-waste>

・ガン、糖尿病、神経疾患を悪化させる阻害剤たんぱく質に着目したプロジェクトでシャルジャ大学薬学部の学生が大きな賞を獲得（2023年1月10日）

<https://www.khaleejtimes.com/education/university-of-sharjah-pharmacy-students-win-grand-prize>

・アブダビ保健局（HAAD）が過去6か月間に実施した8回の強制捜査により模倣医薬品が押収される（2023年1月10日）

<https://www.khaleejtimes.com/uae/fake-drugs-a-dangerous-choice-2>

・アラブ首長国連邦大学（UAE大学）の農学・獣医学部は2023年度に向けて先進的な公認教育プログラムの提供を目指す（2023年1月13日）

<https://wam.ae/en/details/1395303118704>

・感染症対策を目標として首長国の製薬産業を拡大するため、アブダビ保健省（DoH；Department of Health）と Hayat Biotech 社が提携（2023年1月16日）

<https://wam.ae/en/details/1395303119470>

<https://hayatbiotech.com/>

・ドバイのイスラム問題および慈善事業部門（IACAD；Islamic Affairs and Charitable Activities Department）は世界初の3Dプリント技術によるモスクをドバイに建設予定（2023年1月17日）

<https://3dprintingindustry.com/news/worlds-first-3d-printed-mosque-to-be-built-in-dubai-219982/>

・Zenith Technologies 社による世界初のAI「イーグルアイ・インテリジェント・パトロール」（Eagle Eye Intelligent Patrol）がドバイの「Intersec 2023」で初登場（2023年1月18日）

[https://menews247.com/worlds-first-ai-eagleeye-intelligent-patrol-by-zenith/?utm\\_source=rss&utm\\_medium=rss&utm\\_campaign=worlds-first-ai-eagleeye-intelligent-patrol-by-zenith](https://menews247.com/worlds-first-ai-eagleeye-intelligent-patrol-by-zenith/?utm_source=rss&utm_medium=rss&utm_campaign=worlds-first-ai-eagleeye-intelligent-patrol-by-zenith)

<https://www.zenith.com.au/>

・Khansaheb Industries 社が LG Electronics 社との販売店契約に署名し、UAE における HVAC ユニットの販売店として LG の各種 HVAC 製品の販促と販売に取り組む（2023年1月19日）

<https://www.cbnme.com/news/khansaheb-industries-sign-distribution-agreement-with-lg-electronics-for-uae-hvac-units/>  
<https://khansahebindustries.ae/>

・ドバイ税関は学校・大学を対象とした 2023 年度の「知的財産賞」 (Intellectual Property Award) 受賞者を発表 (2023 年 1 月 21 日)

<https://wam.ae/en/details/1395303121147>  
<https://www.dubaicustoms.gov.ae/en/NewsCenter/Pages/NewsDetail.aspx?NewsId=1865>  
<https://twitter.com/DubaiCustoms/status/1616063112922423297>

・ドバイ税関が 2022 年に調査した取引は 2,570 万件、押収件数は 2,147 件であった；押収品には 1,450 万点の模倣品（末端価格は UAE ディルハム換算で 1 億 950 万ディナール）が含まれていた (2023 年 1 月 22 日)

<https://wam.ae/en/details/1395303121214>

・ドバイ警察が報告した昨年の模倣品事案は 245 件、告発された被疑者は 262 人、押収された商品の価額は 1,270,226,110 ディルハム相当であった (2023 年 1 月 22 日)

<https://www.khaleejtimes.com/uae/crime/dubai-497-arrested-for-financial-crimes-dh1-4-billion-worth-of-goods-confiscated>

・ドバイ税関のイベント「Dubai Customs Week 2023」において、知的財産課が知的財産紛争とその解決手続に関するワークショップを 2 回実施した (2023 年 1 月 25 日)

<https://www.dubaicustoms.gov.ae/en/NewsCenter/Pages/NewsDetail.aspx?NewsId=1868>  
<https://twitter.com/DubaiCustoms/status/1618631652309336068>  
<https://wam.ae/en/details/1395303122361>

## サウジアラビア

・サウジアラビアが知的財産分野に関するシンガポールとの協力覚書を承認 (2023 年 1 月 3 日)

<https://twitter.com/spagov/status/1610257280209125376>

・権利者の保護を明確に補償するため、SAIP が組織的な調査活動を実施 (2023 年 1 月 6 日)

<https://twitter.com/SAIPKSA/status/1611306812980056064>

・サウジアラビアが実演及びレコードに関する世界知的所有権機関条約に加入 (2023 年 1 月 10 日)



<https://istitlaa.ncc.gov.sa/ar/Trade/SAIP/WPPT/Pages/default.aspx>

<https://istitlaa.ncc.gov.sa/ar/trade/saip/wppt/Documents/%D9%85%D8%B9%D8%A7%D9%87%D8%AF%D8%A9%20%D8%A7%D9%84%D9%88%D9%8A%D8%A8%D9%88%20%D8%A8%D8%B4%D8%A3%D9%86%20%D8%A7%D9%84%D8%A3%D8%AF%D8%A7%D8%A1%20%D9%88%D8%A7%D9%84%D8%AA%D8%B3%D8%AC%D9%8A%D9%84%20%D8%A7%D9%84%D8%B5%D9%88%D8%AA%D9%8A.pdf>

・プリンス・スルターン防衛調査研究センターが国家サポートセンター・ネットワークに参加。今後は同センターが知的財産権の啓発活動に参加することが可能になる（2023年1月17日）

<https://twitter.com/SAIPKSA/status/1615346011500584962/photo/2>

<https://twitter.com/SAIPKSA/status/1615345455143034881>

・SAIP とサウジアラビア通信宇宙技術委員会が国内のソフトウェア技術産業の知的財産保護を目的とする覚書に署名（2023年1月19日）

<https://twitter.com/SAIPKSA/status/1616075003853692928>

・サウジアラビア出身のミシガン州立大学（MSU）教授がガン免疫療法の分野で先端的な治療戦略を開発（2023年1月22日）

<https://saudigazette.com.sa/article/629096/SAUDI-ARABIA/Saudi-professor-at-MSU-develops-pioneering-cancer-tumors-immunotherapy-strategy?ref=rss&format=simple&link=link>

・知的財産に関する国家戦略は、イノベーション・創造性・経済成長の競争力強化と活性化に貢献する（2023年1月22日）

<https://www.saip.gov.sa/en/news/1478/>

・知財制度に従事する人材の開発を促すため、SAIP が 2023 年の研修マニュアルを発表（2023年1月24日）

<https://externalportal-backend-production.saip.gov.sa/sites/default/files/Training%20Calendar%20-%20Final.pdf>

## トルコ

・トルコ特許商標庁が「新興技術開発地域」のリストに関して2度目の受賞（2022年12月27日）

<https://www.turkpatent.gov.tr/en/news/9th-randd-and-design-centers-and-technology-development-zones-summit>

・トルコ行政機関の手数料引き上げは2023年の年初から（2023年1月2日）

<https://www.resmigazete.gov.tr/eskiler/2022/12/20221231M5-11.htm>

商標: <https://www.turkpatent.gov.tr/en/marka-islem-ucretleri>

特許: <https://www.turkpatent.gov.tr/en/patent-islem-ucretleri>

実用新案: <https://www.turkpatent.gov.tr/en/faydali-model-islem-ucreti>

意匠: <https://www.turkpatent.gov.tr/en/tasarim-islem-ucretleri>

・イスタンブール大学が気象変動対策に関する3件の特許に関する「特許ライセンス契約」に署名し、実施権をBIYOTEK15に供与（2023年1月3日）

<https://www.turkpatent.gov.tr/en/news/commercialization-processes-of-university-originated-patents-gained-speed>

・産業技術省管理サービス総局とトルコ特許商標庁が「協力議定書」に署名。これにより、81の県の県産業技術総局に「トルコ特許商標庁情報文書課」が設置される（2023年1月10日）

<https://twitter.com/TURKPATENT/status/1612845021010477061>

・航空機製造業者「トルコ航空宇宙産業」は、知的財産権と特許の分野で多大の成果を収めた1年を祝して発明賞授与の式典を開催（2023年1月13日）

<https://twitter.com/CemilBASPINAR/status/1613873882875691010>

・ウェブサイトを通じて弁理士総合技能試験の問題集と回答のヒントにアクセス可能（2023年1月18日）

<https://www.turkpatent.gov.tr/vekillik-sinavlari>

<https://twitter.com/TURKPATENT/status/1615655957597663232>

## オマーン

・オマーンの国際投資を強化するため、発明者データの更新と特許、発明、意匠の登録に関するサービスが開設（2023年1月7日）

<https://www.omanobserver.om/article/1130895/business/economy/landmark-measures-to-strengthen-omans-global-investment-appeal>

・再利用可能な水の生産を目指して Renaissance 社が SOURCE Global と連携：特許技術である「SOURCE Hydropanels」を採用し、太陽光のみを利用してオマーン初の水耕栽培施設を創設（2023年1月23日）

<https://www.muscatdaily.com/2023/01/23/renaissance-partners-with-source-global-to-produce-renewable-water/>

<https://www.source.co/how-hydropanels-work/>

<https://www.renaissanceservices.com/>

### クウェート

・商工省が違法行為を理由として模倣品を販売していた店舗を閉鎖（2022年12月31日、2023年1月4日）

<https://twitter.com/mociq8/status/1610499568914911232>

<https://twitter.com/mociq8/status/1609083250621693952>

### パレスチナ

・知的財産に関連して電子サービスの利用が進む：電子サービスの利用件数は3700件、登録されたブランドは1660種類に達した（2023年1月4日）

<https://www.facebook.com/photo/?fbid=528507852643047&set=a.286793916814443>

### 湾岸協力会議（GCC）

・GCCの保護制度を通じた特許出願手続に関する要覧をGCC特許局が発行（2022年12月31日）

<https://www.gccpo.org/Doc/PdfOffice/NewAppFilling.pdf>

[特許庁委託]

中東知的財産ニュースレター Vol. 71

[著者]

United Trademark & Patent Services [UTPS]



[発行]

日本貿易振興機構 ドバイ事務所

**JETRO**  
日本貿易振興機構(ジェトロ)

2023年2月発行 禁無断転載

本ニュースレターは、United Trademark & Patent Services が英語にて原文・日本語訳を作成し、JETRO ドバイ事務所がそのチェックと修正を施したものです。また、本ニュースレターは、作成の時点で入手している情報に基づくものであり、その後の法律改正等によって変わる場合があります。掲載した情報・コメントは著者及び当事務所の判断によるものですが、一般的な情報・解釈がこのとおりであることを保証するものでないことを予めお断りします。なお、本ニュースレターの内容の無断での転載、再配信、掲示板への掲載等はお断りいたします。

また、JETRO は、ご提供する情報をできる限り正確にするよう努力しておりますが、提供した情報等の正確性の確認・採否は皆様の責任と判断で行なうようお願いいたします。本文を通じて皆様に提供した情報の利用により、不利益を被る事態が生じたとしても、JETRO はその責任を負いかねます。